

Climbing Routes



第5学年テーマ▶只見の農業・自然・人

目指す児童像

只見町の農業と自然、人のつながりについて関連させて考えることを通して、自然の豊かさや人の温かさに気づき、ふるさとへの愛着と関わる人への感謝の意識を持つ児童。

月	総合的な学習の時間	各教科等との関連の視点				ESDでつきたい能力・態度
		知識の深化 学習内容・認知	技能の活用 技能・リテラー	価値の醸成 情緒・価値観	行動の変容 態度・行動	
4		社【国土の地形の特色】 		国【春の空】		
5	・4年生までの学習のふりかえり 【只見の農業について学ぼう】⑨ ・田植え体験 ・ねっか見学 			道【もったいない】 ・自然を守る心		③多面的・総合的に考える力
6		社【くらしを支える食料生産】 理【魚のたんじょう】 	国【みんなが過ごしやすい町へ】 	音【今月の歌】 ・夏の思い出 道【フジの新しいおびれ】 ・生き物とともに 	行【宿泊体験学習】	
7	南郷トマトの収穫が7月下旬から8月上旬にかけ増えていくため、2学期初めに実施する。三瓶清志さんからお聞きした肥料とマイクロプラスチックの話が子ども達の視野を広げ、活動の充実につながった。	社【米づくりのさかんな地域】 			学【只見町の水害と私たちができることを考えよう】	
8		社【水産業のさかんな地域】 		国【夏の夜】 道【復興への願いフェニックス】 ・郷土を愛する思い		
9	◇明和発見タイム (トマト選果場・トマト農家見学) 【只見の農業について理解を深めよう】⑩ ・稲刈り体験 	学【身の回りの放射線量と私たちの生活】 	国【どちらを選ぶですか・新聞を読む】	国【秋の夕暮れ】		
10	・伊南川の旅 ・体験活動の学びを整理する ・国際交流学习 	国【固有種が教えてくれること】 社【自動車をつくる工業】 流れる水のはき 	 	道【ペルーは泣いている】 音【世界の声の音楽】	行【伊南川の旅】 	③多面的・総合的に考える力
11	【自分たちにできることを考えよう】⑪ ・川をきれいに保つにはどうしたらいいか考え、実践しよう		算【わりあいをグラフに表して調べよう】 家【食べて元気！ごはんのみそ汁】 			⑥つながりを尊重する態度
12	 	社【情報生産とわたしたちのくらし】	国【あなたはどうか考える】	国【冬の朝】		
1	・お世話になった方を招いて感謝の会を開催しよう ・ねっか見学	社【情報を生かす産業】	体◆スキー ・雪の利用			
2	◇雪まつり雪像づくり ◇つる細工教室 【只見のすばらしさを発信しよう】⑦ 	社【私たちの生活と森林】 	国【伝わる表現を選ぼう】			⑤他者と協力する態度
3		社【環境をまもるわたしたち】 		道【もう一つの塔】 ・我が国の分科を愛する心 道【アルソトラの空】 ・美しさに感動する心	行【6年生を送る会】	

南郷トマトの収穫が7月下旬から8月上旬にかけ増えていくため、2学期初めに実施する。三瓶清志さんからお聞きした肥料とマイクロプラスチックの話が子ども達の視野を広げ、活動の充実につながった。

八十里越え体験が実施できなかったため、10月に阿賀野川流域の調査、水族館の視察を実施。

国際交流学习があるため、10月に実施。国による文化や価値観の違いをイメージさせるため。

稲刈り体験で収穫したお米を使用するため。

【只見の農業について学ぼう・理解を深めよう】
体験活動や地域の方々との関わりを通して、生産者のこだわりやお米やトマトに代表されるおいしい農作物を生産できる理由を知り、愛着を持つことができる。また、農業肥料と海洋ごみのつながりから水の循環について考えを深めることができる。

【自分たちにできることを考えよう】
様々な体験を通してお世話になった方の思いや地域の実情を知り、只見のために自分ができることを行おうという心情を育み、実際に活動を行うことで、誰かのために行動した達成感や充実感を感じさせる。また、町の宝である農業を支えるきれいな水を守るために、阿賀野川水系の実態を知り、自分事として活動できるようにする。

【只見のすばらしさを発信しよう】
これまで以上に体験し感じた只見町のよさを他地域に紹介するためにPR動画やパンフレットの作成を行い、只見町の一員としての自覚を育む。

児童の実態
只見のブナ林や水の循環など、町が水と深く関わっていることを見出すことができている児童が多い。トマトなど町の特産品としての農作物については理解しているが、そこに関わる人の思いについては理解できていない部分もある。

教師の願い
只見町のよさを体験活動を通して実感し、守ろうとしたり、伝え合ったりすることができる。また、多くの人と関わる中で、その人の思いに触れ、自分は只見のために何ができるか考え、行動しようとする希望可以。